



ひがし北海道で考える ワークーションシンポジウム 日本航空におけるワークーションの取り組み

日本航空株式会社 人財戦略部

2020年12月7日



JAPAN AIRLINES

自己紹介

日本航空 人財本部 人財戦略部

厚生企画・労務グループ
(兼務) 人財戦略グループ
(兼務) ワークスタイル変革推進グループ
東原 祥匡 (ひがしはら よしまさ)



- 2007年 日本航空株式会社入社 関西国際空港勤務
 - 2008年 国際線を中心とした客室乗務員を経験
 - 2010年 客室乗務員の人事、採用、広報等を担当
 - 2015年 社外出向
 - 2017年 現職
- (2020年 観光庁「MICE 参加者のブレッジャー促進連絡会」委員を担当)

規程管理や勤怠といった労務対応、ダイバーシティ&インクルージョンの推進、ワークスタイル変革のなかでも特にワーケーションの推進に向けた取り組みを担当。

JALグループ企業理念

JALグループは、全社員の物心両面の幸福を追求し、

一、お客さまに最高のサービスを提供します。

一、企業価値を高め、社会の進歩発展に貢献します。

社員が
イキイキと働く

JALで働いていて
良かった



「全員が力を合わせて1機の飛行機を飛ばす」という
一つのバリューチェーン

トップコミットメント

ほぼ毎年、社長メッセージを発信し、制度やしきみを再構築

2011年

グループマネジメント制度の導入
(出身会社を超えて活躍する)

2012年

グローバルHR方針
(国を超えて活躍する)

2014年

多様な人財の活躍推進による価値と活力の創出
(性別を超えて活躍する)

2015年

ワークスタイル変革
(誰でも活躍できる生産性の高い職場へ)

2016年

多様な人財の更なる活躍促進
(個性を活かす真のダイバーシティ)

総実労働時間
1850時間

2017年

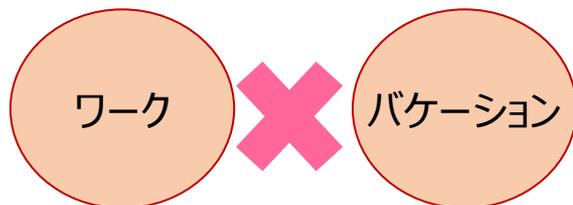
ワークスタイル変革に本気で取り組む
(完遂のためにはリーダーの意識と行動が鍵)

経営戦略としてダイバーシティ宣言

JALのワーケーション・ブリージャー

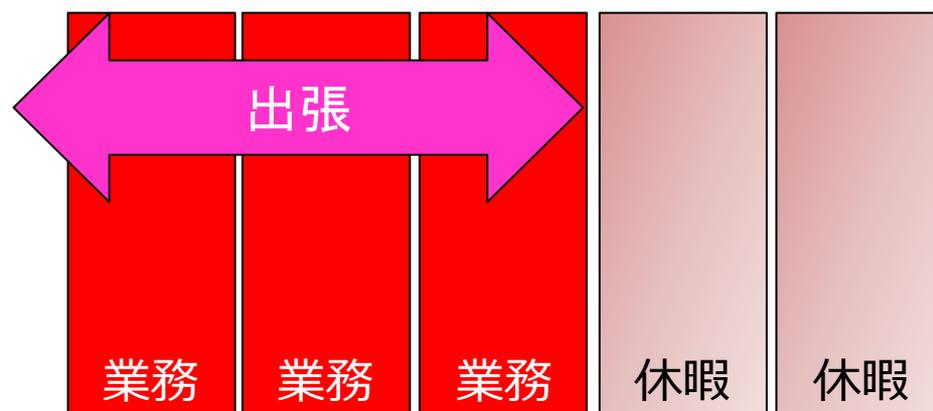
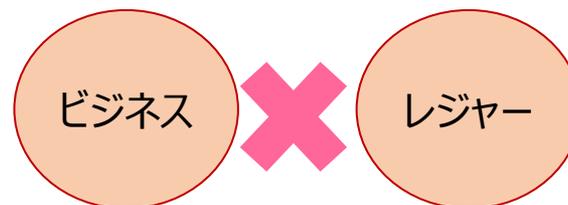
ワーケーション
休暇時に一部、業務を認める制度

2017年7月～



ブリージャー
出張時に休暇がつけられる制度

2019年5月～



理解促進に向けて

ワークショップの開催

ワークスタイル変革の推進を行うにあたって、JALグループの間接部門の勤務者を対象とした、意識改革のワークショップを開催。2017年に行ったワークショップにおいて、「ワーケーション」を紹介。（2017年7月）



役員によるワーケーションの実施

2017年ならびに2018年のテレワークデイズ期間において、役員による遠隔地からのテレビ会議による役員会への参加

北海道斜里町（2017年7月）
福岡県福岡市（2018年7月）
沖縄県那覇市（2019年7月）



理解促進に向けて

体験ツアーの実施

2017年12月、2018年2月の計2回
(和歌山県白浜町)

- ・遠隔地でのテレワーク体験
- ・地域の取り組み紹介
- ・熊野古道における道普請体験 等



体験ツアー行程表

1日目	2日目
羽田空港→南紀白浜空港	
<移動>	<移動>
和歌山県・白浜町との意見交換	熊野古道・道普請体験
(昼食)	(昼食)
テレワーク (就業時間)	天然温泉入浴
<移動>	<移動>
(白浜泊)	南紀白浜空港→羽田空港

勤怠システム

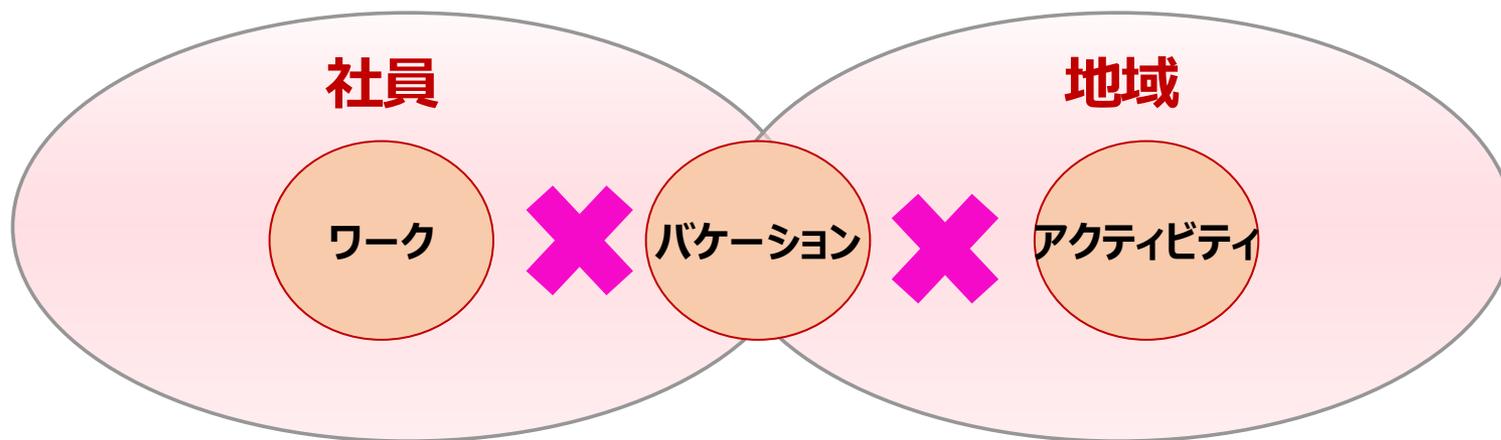
勤怠管理システムにおける「ワーケーション勤務」選択項目の設置 (2018年4月)

The screenshot displays the SWAN system interface. On the left, there's a calendar for December 2018. The main area shows a list of work items with a dropdown menu open, highlighting 'ワーケーション勤務' (Workation Work). Below this, a red arrow points to a dropdown menu where 'ワーケーション勤務' is selected, and the value '0800' is entered in the adjacent field.

ワーケーションの新たな取り組み

+αの価値創造へ

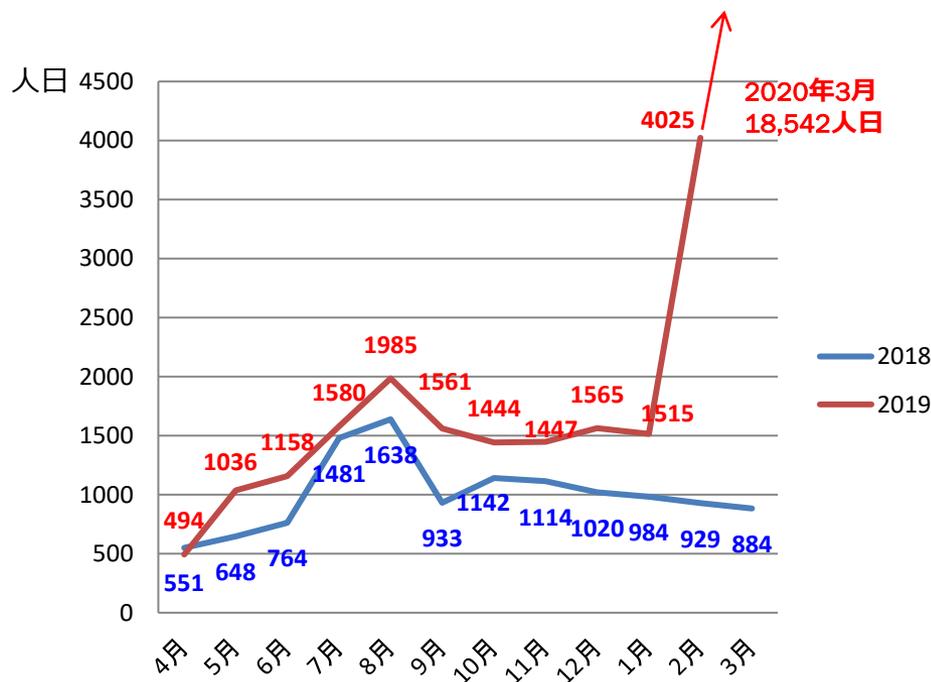
この夏、北海道、愛媛県、オーストラリアでワーケーションとアクティビティを融合し、
地域にて感性を養い、自己成長に繋げる取り組みを企画！



働き方・休み方も自身でマネジメントができる自律型人財へ

実績 (テレワーク・ワーケーション)

テレワーク実績



2017年実施者 5,707人日
 2018年実施者 12,088人日
 2019年実施者 36,352人日

ワーケーション実績 (JAL単体)

2018年度実施者総計 174人日
 2019年度実施者総計 247人日
 ※2017年度は夏期期間のみ集計 11人

ワーケーションの魅力

企業

時間と場所に捉われない、柔軟性のある働き方の推進
(長期休暇の取得促進やD&Iの推進)

個人・チーム

いつもと異なる環境と経験で自己成長、そして新たな活力に

社会

地域活性化へも繋がる新たなワークスタイルへ



日本全体のワークスタイル変革に繋がる取り組みへ

地域共創を見据えた働き方

ワーケーションを活用した「地域と共創型のNewNormalな新しいワークスタイル」を検証

- まずはJALの社員が各地訪問、ワーケーションの実施
- ↓
- 現地で**社会貢献活動に参加**、地域の求めるニーズを把握
- ↓
- **地域の関係人口創出・労働力向上による地域活性化について考える**

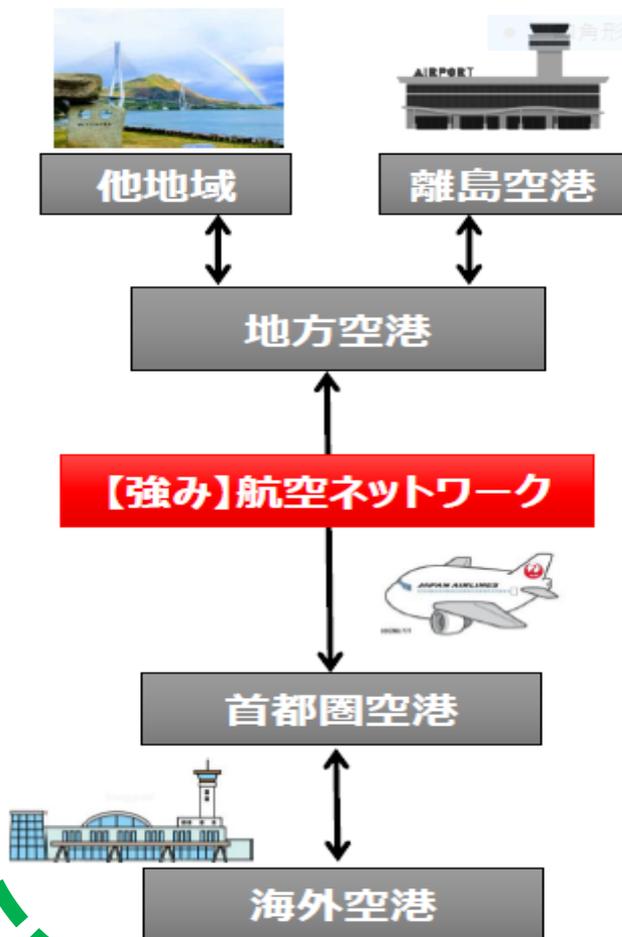
社会貢献活動プログラム概要（予定）

- 愛媛県 ... **地域の新たな商品レシピ作り**
* 果樹園手伝い、収穫された柑橘を活用
- 石川県 ... **里山の環境保全活動**
* 耕作放棄地を活用した羊放牧の管理や、親子の自然体験教室お手伝い
- 岩手県 ... **重要文化財を、交流施設として活用**
* 街に古くから残る施設を活用、そこで開催されるイベント企画
- 兵庫県 ... **地域映画館で、文化の再興**
* 一度閉館されながらも、街の人の手で蘇った昔ながらの映画館でのイベント支援
- 宮崎県 ... **新たなコミュニティの拠点づくり**
* 雄大な自然に想いを寄せながら、地域の自立活性化、交流拠点作り



地域事業本部の創設

イメージ) JAL地域活動フィールド



各地域でパートナーシップを構築



支店・営業所

空港所

NEW

ふるさとアンバサダー
(客室乗務員約20名)



NEW

ふるさと応援隊
(客室乗務員
約1000名)



本社

NEW

地域事業本部

JAL
INNOVATION
Lab

JALパック ワークーション商品の紹介

JALパックならではの商品を展開

https://www.jal.co.jp/domtour/jaldp/workation_journey/



Point! ホテルでのワークーションだけでなく、シェアオフィス利用もオプションで選択可!

Point! ワークーションに関する座談会を実施し、実際の利用者の声を商品に反映!

JALパックのワークーションはココが違う!



ホテルで過ごすワークーション、オリジナルの特典が充実!
クラブラウンジやホテルランチ等の特典が付いたプランを多数ご用意♪



仕事をする環境が整ったシェアオフィスのオプション!
旅と仕事の切り替えがばっちりできるシェアオフィスをご用意!



Point! ホテルプランでは、滞在中フリードリンクや、夕方までのレイトチェックアウトなどワークーションに適した特典あり!

Point! シェアオフィスはドロップイン利用ができ、一般価格よりも1,000円以上お得な価格でご提供!

プリンスホテルのおすすめプラン!

札幌プリンスホテル	函館大宮プリンスホテル	横浜プリンスホテル
<p>【ワークーションプラン】デラックスダブル〜フリードリンクチケットも特典付き♪</p> <p>「雪の降物!札幌プリンスホテル」フリードリンクチケット ・レイトチェックアウト17:00 (通常 11:00) ・「セントラルホテル」レストラン「札幌」利用券</p>	<p>【ワークーションプラン】ワンランク上のお部屋へアップグレード 無料付!</p> <p>・ワンランク上のお部屋「スイートルーム」 ・ヘグレードアップ、24時間全客室のサービスが利用できるお部屋を優先でご利用いただけます。忙しい日をお過ごし、お部屋の眺望をお楽しみいただけます。 ・アーリーチェックイン4:00 (通常 15:00)</p>	<p>【ワークーションプラン】高級朝食! 朝食プラン 高級盛り</p> <p>・高級朝食のお部屋を確保! ・レイトチェックアウト12:00 (通常 11:00) ・ドロップイン〜12:00</p>

WORK

研究で仕事は、集中できない!
本ホテルに専用のシェアオフィス。仕事をする専用スペースなので集中できること間違いなし。
スタートアップの房も多く利用する仕事者の多いワークスペースです。

※当プランではシェアオフィスの中にコワーキング施設を設けます。

VACATION

夕食からはプライベートタイム。
仕事は忘れてリラックス。
ご自身のペースで仕事を進め、気持ちよくお過ごしください。
お部屋の隅々までお楽しみください。



JAPAN AIRLINES



ご清聴ありがとうございました